

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 毎年3月31日
- 期末配当金 毎年3月31日
- 中間配当金 毎年9月30日
- その他 必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
- 郵便物送付先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号(〒541-8502)
- 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
- 電話照会先 ☎0120-094-777(通話料無料)
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告とします。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
(公告掲載アドレス <https://www.with-us.co.jp/>)
- 上場証券取引所 東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)

- 未受領の配当金について 三菱UFJ信託銀行の本店窓口にてお支払いいたします。
- 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について 株主様が口座を開設されている証券会社の窓口にお問い合わせください。
- 特別口座について 証券会社に口座開設をされておられない株主様の株式に関するお手続きは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にてお取扱いいたしますので、下記へお問い合わせください。
(特別口座の口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063)
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031

株式に関する「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券会社でお取引をされている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 特別口座に記録されている株主様
上記特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。

ホームページのご案内



ウィザスの情報はホームページでもご覧になれます。
URL <https://www.with-us.co.jp/>



本 社 〒541-0051 大阪市中央区備後町三丁目6番2号 KFセンタービル
TEL 06(6264)4200(代) FAX 06(6264)4210
東 京 本 部 〒105-0014 東京都港区芝一丁目5番9号 住友不動産芝ビル2号館5F
TEL 03(6865)1900(代) FAX 03(6865)1917

With us Report

社会で活躍できる人づくり

第44期 中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日

証券コード：9696



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに当社の第44期(2019年度)中間報告書をお届けさせていただきます。
ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

**教育制度改革を直前に控え、大きな変革期を迎える中、
総合教育サービス企業として、
次代に向けた教育ニーズに適応し、
顧客へのサービス力向上に努めてまいります。**

代表取締役社長
生駒富男



当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、個人消費も緩やかに回復基調に入っております。一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響には、一層留意が必要な状況が続いております。

当業界におきましては、少子高齢化が続く中、新学習指導要領への移行や大学入学共通テストの実施等、教育制度改革を直前に控え、大きな変革期を迎えております。AIやIoTなどの活用、テクノロジーの進化に伴って教育サービスの多様化が進むとともに、民間教育にも提供プログラムの充実や新分野進出等への期待も高まっております。

このような中、当社グループは「社会で活躍できる人づくりを実現できる最高の教育機関をめざす」というコーポレートビジョンに基づき、「①顧客満足度の向上、②サービス品質の強化、③商品の再構築と業態開発、④事業領域の拡大、⑤人材育成とマネジメントの強化、⑥グループシナジーの再構築」を経営方針の中核に据え、当社グループを取り巻く環境の変化に迅速に対応することで企業価値の向上を目指しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、中核事業である学習塾事業および高校・キャリア支援事業において、ICTの活用を一層促進することで、生徒自身が学び方を習得し、成長の実感を得られるプログラムの開発を進め、自己成長を図る高付加価値教育サービスを提供してまいりました。最新の脳科学の研究成果を活かすことで確立した独自の教育メソッド(プラスサイクル学習法)を土台に、これからの時代にますます求められていく主体的

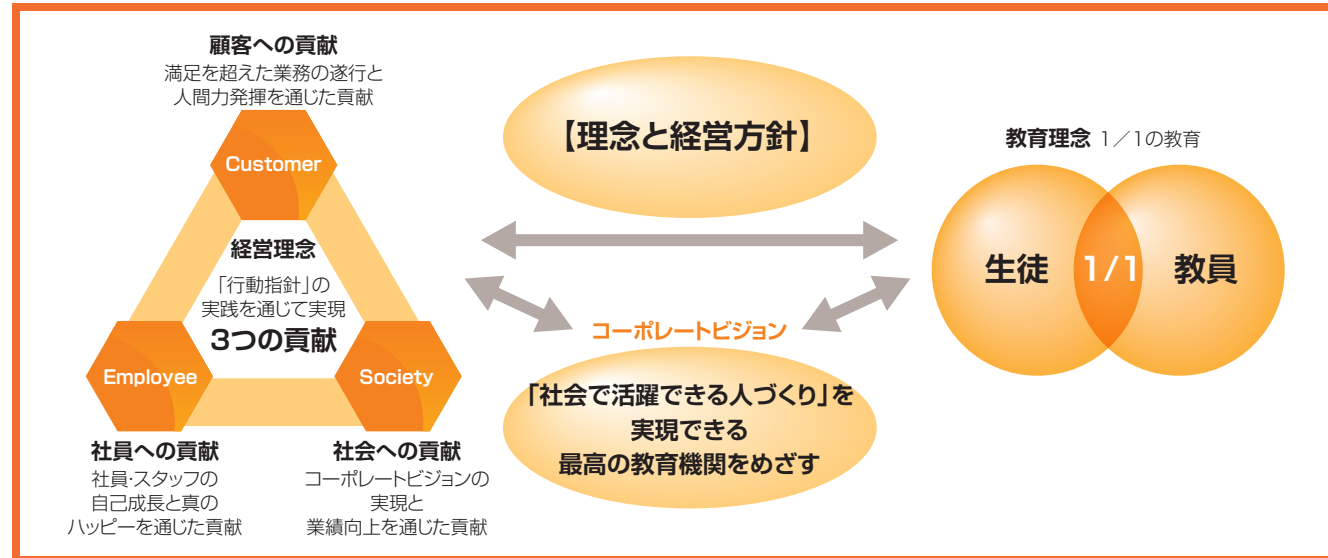
に学ぶ意欲や姿勢、学力の向上と生徒の自立を促進しています。加えて、ネイティブ教員と英語だけで過ごす学童保育等の施策を積極的に展開しております。

更に、子会社を中心とする事業領域の拡大に伴い、日本語学習の高まりが著しい日本語教育サービス、グローバル化の進展とインバウンド需要の増加が続く通訳・翻訳・人材派遣等のランゲージサービス、速読を主体としたICT・能力開発の分野も堅調に推移しております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、82億60百万円(前年同期比6.1%増)、営業利益は1億56百万円(同245.9%増)、経常利益は2億9百万円(同125.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は38百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失6百万円)となりました。売上高につきましては、第2四半期連結累計期間としては過去最高となりました。

なお、当社グループの収益構造は、新年度開始となる4月の生徒数が通期で最も少なく、その後増加していくことや夏・冬・春の季節講習会時に売上高が通常月以上に増加することに加え、固定費や広告宣伝費等の事業運営経費については、通期を通じて経常的に発生することから、季節的な収益変動要因がありますのであわせてご報告させていただきます。

今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

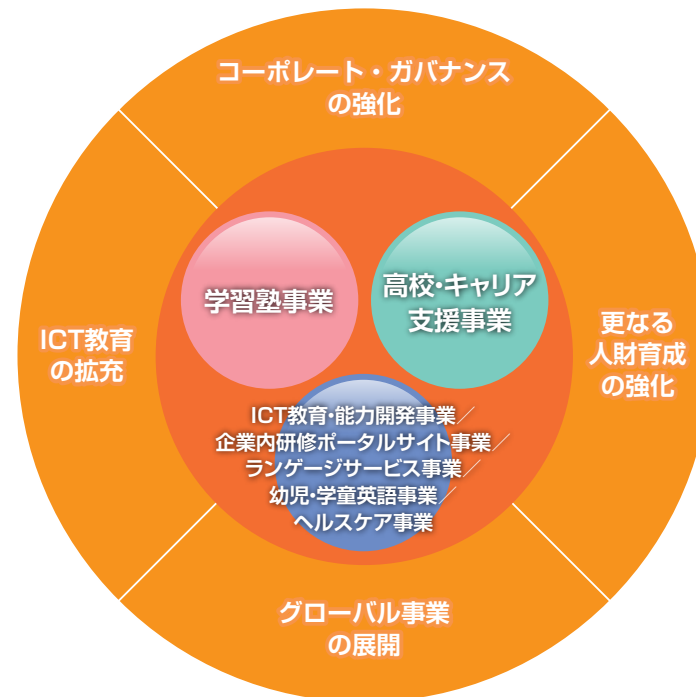


ウィザスのドメイン

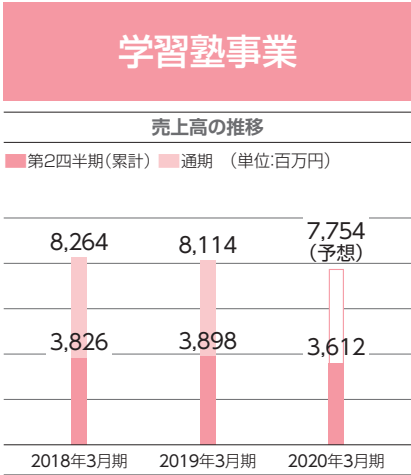
- 将来を見据えたキャリア教育への転換
- 内発的な意欲喚起による自発的学力向上

- 体験学習重視の高校を運営
- 高卒資格の取得から将来設計まで
将来を見据えた教育指導と支援

- ICT教育を活かしたワンストップサービス
- e-ラーニングを主とした人材育成と人材開発
- 通訳・翻訳および語学力の高い人材の派遣
- 幼児期からの英会話能力養成
- 健康・介護予防等のQOLサービス



(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



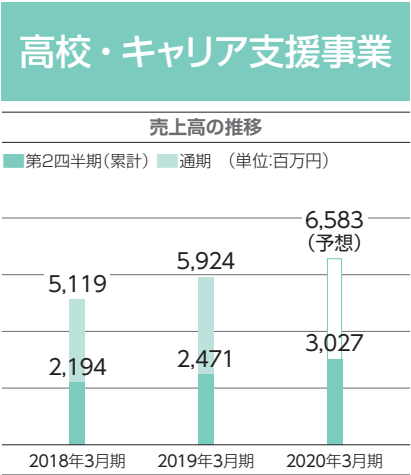
脳科学に基づいた独自の教育メソッド「プラスサイクル学習法」を通じた意欲喚起を基軸に据えております。また、教育改革で謳われている「これからの学び」を実現すべく、低年齢からことばの修得を重視したプログラムの展開や、4技能習得型(聞く、話す、読む、書く)英語を外国人講師とのオンラインレッスンや英検対策コースの充実等で図っております。来る大学入試改革や新学習指導要領への移行に備えた新たなプログラムの開発しながら、生徒自身の「学びの意欲」と「学ぶ力」を引き出し、「学び方」を教えることで、成績向上に結び付ける指導を徹底しております。

売上高は前連結会計年度において16校の統廃合等を実施した影響もあり、36億12百万円(前年同期比7.3%減)となりました。



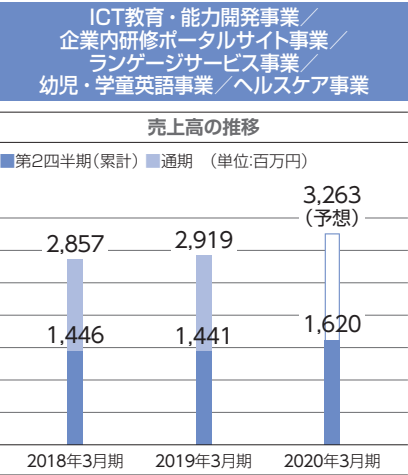
(注1) 上記事業別の売上高に調整額は含んでおりません。

(注2) 経営管理体制の見直しに伴い、業績管理区分を変更したことから、前連結会計年度において「学習塾事業」に含まれておりました幼児教育事業は、当第1四半期連結会計期間より、「幼児・学童英語事業」として、セグメントの区分を変更しております。なお、前年同期比較については、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。



通信制高校・社会人向けキャリア教育・日本語教育サービスを事業の中心としております。主力の通信制高校においては、急速なICT技術の進化や学習スタイルの変化に伴い、独自のICT教育とスペシャリスト育成に貢献する魅力的なコースを展開したことにより入学者が、前期に続き好調に推移しました。生徒に一層の成長場面を提供し、成長実感を持てるようなICT教育を充実させています。「未来社会で活躍する人づくり」を推進するために、課題解決型の教育プログラムの開発等にも積極的に取り組んでおります。また、日本語教育サービスにおきましても、株式会社Genki Globalが2019年5月に京都校を開設するなど、高まる日本語学習ニーズに一層応えられるよう努めております。

これらの結果、売上高は30億27百万円(前年同期比22.5%増)となりました。



広告事業、ICT教育・能力開発事業、企業内研修ポータルサイト事業、ランゲージサービス事業、ヘルスケア事業に加え、ネイティブ教員と英語だけで過ごす幼児・学童英語事業等に係る業績を計上しております。

当期は、幼児・学童英語事業の積極展開と、速読を主体とした能力開発および英語学習プログラム企画開発等のサービスを提供する株式会社SRJ、法人向けの人材育成・能力開発に向けた教材コンテンツ提供サービスを展開する株式会社レビックグローバルが堅調に推移し、売上高は16億20百万円(前年同期比14.8%増)となりました。



事業の概要



具体的施策

- ・プラスサイクル学習法の基礎基本の徹底
- ・最新の脳科学 × ICT の活用による成績向上力の強化
- ・大学入試・英語教育の改革を見据えた対応
- ・授業品質向上のための研修強化等

● ジュニアクラス ことばのチカラ
—すべての学力は「ことば」で作られる—

教科学習を含むすべての学習の土台である「ことば」を身につけるための「ことばのチカラ」を開講いたしました。ことばの「質と量」は、日常における感受性を高め、表現の広がりを生み出します。

当社では、できるだけ早い年齢から良い日本語・良い英語に触れる機会をつくり、将来を豊かにする国語力、英語力の発達に力を入れています。

ことばの学校	YOM-TOX (ヨムトックス)
すべての学びの土台となる「国語力」を身につける 母国語と同じように「英語力」を身につける	



事業の概要

高校事業



教育特区を活用した株式会社立の通信制高校

通学スタイル

標準コース	特別進学コース (標準コース+大学受験講座)	総合コース (標準コース+総合講座)	特化コース (標準コース+専門講座)	本校通学コース	個別指導コース
友達と一緒に高校生活を満喫したい方 	志望校合格のための力を身につけたい方 	「これからの社会で求められる力」をトータルで身につけたい方 	現役のプロからの直接指導で専門スキルを身につけたい方 	茨城県高萩市/兵庫県養父市近隣在住の方 	集団での学習に不安がある方 
芸能コース	スポーツコース	美容コース	ペットコース	通信スタイル	
俳優・女優、モデル、タレントなどの夢の実現を目指す方 	学習時間とトレーニング時間をフレキシブルに確保し、スポーツに専念したい方 	美容のプロとしての実践テクニックを身につけたい方 	動物のプロとしての知識やスキルを身につけたい方 	Mobile HighSchool (通信コース) 自分のペースで学習し、高校卒業を目指したい方 	高認取得通信コース 時間や場所を選ばず学び、高卒認定合格を目指したい方 

キャリア支援事業



高校卒業後、通信教育で専門分野の知識とスキルを習得

社会福祉コース	社会ビジネスコース
●保育士専攻	●社会人基礎力専攻

日本語教育サービス

国籍・性別・年齢を超えてコミュニケーション能力を上げ、世界的な視野で考え行動できる人材を育成し、地域社会・国際社会に貢献してまいります。



具体的施策

- 独自の意欲喚起教育「プラスサイクル指導」の深化
- 独自のキャリア教育「コミュニティ共育」の推進
- ICT活用による教科学習の充実
- 入試改革、教育改革、新学習指導要領の開始に向けての対応
- 日本語学校事業とのシナジー強化

●成長実感型 教育活動『デジタル自分未来史ファイル (D-FILE)』

「デジタル自分未来史ファイル (D-FILE)」は、生徒一人ひとりの成長の軌跡を記録する第一学院オリジナルの「成長度MAP®アプリ」と、学習や活動をSNS型で記録する「eポートフォリオ」の2つの仕組みを使いながら日々を記録し、いままでは目に見えなかった「成長の実感と実績」をいつでも目に見えるようにしております。

当社では、学校生活の中で蓄積される一人ひとりの記録を振り返り、生徒が自分の良さや頑張り気づくことで、さらなる成長を引き出す指導に取り組んでいます。



成長度MAP®アプリ & eポートフォリオ

事業の概要

ICT教育・能力開発事業

- 能力開発「右脳速読講座」を全国教育機関に提供するとともに、企業や社会人向けコンテンツも制作・販売しております。
- ICT機器やアプリ、ネットワーク構築等のソリューションサービスをワンストップで提供しております。

企業内研修ポータルサイト事業

- 法人向けe-ラーニングサービスを展開し、社員育成・能力開発教材コンテンツを提供しております。
- 映像を活用し、学習スタイルや学習方法に応じた最適な教育の開発と学習環境のプロデュース、ナレッジ継承などによる人材育成および人材開発をサポートします。

ランゲージサービス事業

- 世界90言語に対応できるスペシャリストを抱え、在京テレビ局を中心に同時通訳や映像翻訳等を行っております。
- 通訳・翻訳、秘書、受付、一般事務だけでなく、展示会・周年事業・式典・研修会などの各種イベントに必要な運営・進行スタッフをはじめとして専門講師等の派遣を行っております。

幼児・学童英語事業

- プリスクールでは、2歳～小学生を対象に、幼稚園型、アフター・サタデー型など幅広い開校形式があります。英語で生活しながら4技能（聞く・話す・読む・書く）を高めております。
- アフタースクールでは、年中～小学生を対象に、入室した瞬間から帰るまでの間最大6時間を英語で過ごす学童保育で、英語の4技能を自然な形で高めております。

ヘルスケア事業

- 健康・介護予防等のQOL（Quality of life）サービスとして、日常生活の心身機能の向上・維持のための「介護予防特化型デイサービス」を提供しております。

ウィザスグループでは、グローバル社会のあらゆるニーズに応え
すべての人が国際社会で活躍できる人に、という思いで、
言語力と異文化間コミュニケーション力を引き出す場を創っています。

言語力を磨く

YOM-TOX(ヨムトックス)

オックスフォード大学出版局の
ORT(Oxford Reading Tree)で生きた
英語を、楽しく、多角的な視点から



新・英検®チャレンジコース

外国人講師とオンラインでリアルタイムにつながり、実際のコミュニケーションを通じて4技能を楽しく



速読英語

速読・速聴メソッドを用いたトレーニングで、長文読解とリスニングの基礎を
ゲーム感覚で



幼少期から学校英語の枠組みとは異なった本物の英語と
コミュニケーションで英語脳を育み、感覚を磨く



アジア圏を中心とした諸外国からの留学生を対象に、人との
関わりや言葉の背景、意識、
考え方を伝え、世界視野で考
え、行動できる



ヨーロッパ諸国からの日本語学
習者・留学生を対象に、地域交
流や様々な体験イベントを通じ
て、言語の背景となる価値観・
習慣・文化を学ぶ力を磨く

ヤングアメリカンズ



アメリカのNPO団体ヤングア
メリカンズと一緒に、音楽やダン
スを通じて、言葉の壁を越え、
文化や価値観を認め合い、相
手の思いを知り、自分の想いを
伝える力を磨く

海外短期留学



日本全国から集まる仲間と自分
とは異なる考え方、習慣・文化
の違いを直接肌で体感し、人生
の選択肢を広げ、自立のため
の力を磨く

異文化間コミュニケーション力を磨く

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 2019年9月30日現在	前期末 2019年3月31日現在
流動資産	4,857,822	6,414,639
固定資産	7,379,812	7,216,466
資産合計	12,237,635	13,631,106
流動負債	5,047,256	6,296,938
固定負債	2,244,392	2,353,011
負債合計	7,291,648	8,649,949
純資産合計	4,945,987	4,981,157
負債純資産合計	12,237,635	13,631,106

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結累計期間 自 2019年4月 1 日 至 2019年9月30日	前第2四半期連結累計期間 自 2018年4月 1 日 至 2018年9月30日	前期 自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日
売上高	8,260,070	7,781,867	16,958,828
売上総利益	2,202,459	1,960,466	5,147,570
販売費及び一般管理費	2,046,334	1,915,335	3,966,654
営業利益	156,125	45,130	1,180,915
営業外損益	53,318	47,757	54,718
経常利益	209,443	92,888	1,235,633
特別損益	△40,693	40,281	△138,423
親会社株主に帰属する四半期(当期)純損益	38,832	△6,303	574,862

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

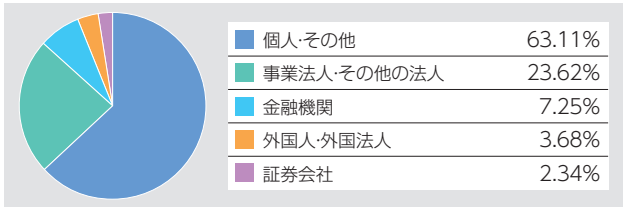
科 目	当第2四半期連結累計期間 自 2019年4月 1 日 至 2019年9月30日	前第2四半期連結累計期間 自 2018年4月 1 日 至 2018年9月30日	前期 自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,337,350	△743,102	2,284,754
投資活動によるキャッシュ・フロー	△487,691	△330,704	△470,656
財務活動によるキャッシュ・フロー	426,221	△307,196	△1,354,803
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,398,820	△1,381,003	459,294
現金及び現金同等物の期首残高	5,298,518	4,839,223	4,839,223
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,899,697	3,458,220	5,298,518

株式の状況

発行可能株式総数	44,760,000株		
発行済株式の総数	9,524,972株 (自己株式915,028株を除く。)		
株主数	3,656名		
大株主			
株主名		持株数	持株比率
株 式 会 社 ヒ ン ト ア ン ド ヒ ッ ト		1,053 千株	11.05 %
ウ ィ ザ ス 社 員 持 株 会		474	4.98
堀	川 直 人	466	4.89
堀	川 明 人	466	4.89
株式会社学研ホールディングス		300	3.15
株式会社明光ネットワークジャパン		267	2.81
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社		249	2.61
堀	川 一 晃	221	2.32
株式会社市進ホールディングス		220	2.31
株 式 会 社 栄 光		173	1.81

(注1)上記のほか、自己株式が915千株あります。
(注2)持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別分布(持株比率)



所有株数別分布(持株比率)



(2019年9月30日現在)

会社の概要

商号	株式会社 ウィザス
代表者	代表取締役社長 生駒 富男
設立	1976年7月10日
資本金	12億9,937万5,000円
従業員数	491名（男383名・女108名） ※単体
事業内容	当社グループは、総合教育サービス企業として、次の教育サービスを主たる事業として営んでおります。 ①幼児から高校生までを対象とする教科学習指導・進学受験指導ならびに能力開発指導と独自の意欲喚起教育(EMS)を用いた学力指導を行う「学習塾事業」 ②広域通信・単位制高等学校の運営や社会人対象の資格取得および高等学校卒業程度認定試験（高認）合格のための受験指導、日本語学校の運営を行う「高校・キャリア支援事業」
本社所在地	大阪市中央区備後町三丁目6番2号 KFセンタービル
主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱UFJ銀行 株式会社りそな銀行 株式会社西日本シティ銀行 株式会社紀陽銀行 株式会社池田泉州銀行

役員

代表取締役社長	生駒 富男
取締役	竹下 淳司
取締役	太田 善邦
取締役	赤川 琢志
取締役	鉄林 修
取締役	大澤 純子
常勤監査役	小林 博明
監査役	若松 弘之
監査役	成瀬 圭珠子

(2019年9月30日現在)

事業区分	所在地	拠点数
学 習 塾 事 業	大 阪 府	116
	京 都 府	2
	奈 良 県	1
	兵 庫 県	7
	和 歌 山 県	3
	広 島 県	1
小計	6 府 県	130
高校・キャリア支援事業	東 京 都	4
	千 葉 県	2
	神 奈 川 県	1
	埼 玉 県	1
	山 梨 県	1
	栃 木 県	1
	群 馬 県	1
	茨 城 県	1
	北 海 道	1
	宮 城 県	1
	秋 田 県	1
	岩 手 県	1
	新 潟 県	1
	福 島 県	1
	静 岡 県	2
	長 野 県	1
	富 山 県	1
	石 川 県	1
	愛 知 県	2
	三 重 県	1
	京 都 府	1
	大 阪 府	2
	奈 良 県	1
	兵 庫 県	2
	岡 山 県	1
	広 島 県	1
	愛 媛 県	1
	福 岡 県	2
	熊 本 県	1
小計	29都道府県	38
そ の 他	大 阪 府	17
	奈 良 県	1
	兵 庫 県	3
小計	3 府 県	21
合計	30都道府県	189
※単体		

